

# 令和4年第2回定例会一般質問要旨

## ◎面 議 員

### 1. 住民窓口サービスの向上について

住民が各種手続きのため役場を訪れた際に、関連部署へ次々と移動させられ、カウンター越しに多くの分かりづらい書類を書かされるなどといった話を以前から耳にしますが、隣町の北見市では2009年から窓口業務改善への取り組みを続け、申請書等を「書かない窓口」やワンストップ窓口案内といった来庁者の手間を省くサービスを実現し、注目を集めています。

本町においても、より良い窓口業務の推進に努められていることと思いますが、更なる住民サービス向上に繋がるような、町としての今後の取り組みについてお伺いします。

### 2. 安全安心な「道」の整備について

町内の各市街地には未舗装の道路や歩道が多くあり、時期や天候によって直ぐに荒れた状態となります。

そのような道を子どもが走ったり、お年寄りが歩く際につまづいて転倒し、大ケガをすることも心配されます。

そのため、今後の住みよい町づくりの一環として、安全安心な歩行空間を確保するための施策が必要であると思いますが、町としての考えをお伺いします。

# 令和4年第2回定例会一般質問要旨

## ◎高橋議員

### 1. 再生可能エネルギーへの取り組みについて

政府は、2050年までに脱炭素社会(カーボンニュートラル)を目指すことを宣言しました。そして、昨今の不安定な世界情勢による原油価格などの上昇、それに比例し上昇する電力料金など、町や町民にとって大きな負担が押し掛かっていると思われま

す。それらのことを踏まえ、脱炭素社会の達成の手段の一つとして、この町にもこれまで以上の再生可能エネルギー(以下、再エネという。)への個人・企業・団体・自治体の積極的な取り組みが必要ではとの考えから、再エネへの取り組みに関する町の考えを以下に問います。

- ① 町には、化石燃料をエネルギーとする施設や車両をはじめ、電力を購入受給している施設等がほとんどかと思われま
- すが、原油価格や電力料金などの上昇による影響はどれ程のものか伺います。
- ② 現在、町内にある再エネ施設として、若佐地区と富丘地区に2基の太陽光発電所を設けていますが、今後、このような太陽光発電所のさらなる新設や増設、または既存の公共施設などに太陽光発電設備もしくは蓄電池設備を設けるなど、太陽光の更なる有効有益利用をすべきと考えますが、町としてどのような考えをお持ちなのか伺います。
- ③ 住宅等に設置する太陽光発電システムの費用に対する町の補助が、平成30年度末で廃止されました。  
その当時の廃止に至るまでの状況と現在の再エネに対する考えが大きく変化し、再エネ設備の能力の向上など、再エネの使い方の多様化も進み、再エネに対する町民の意識も変わっていることから、太陽光などの再エネ設備の助成の再開、あるいは蓄電池設備などに対する助成を新設すべきではと考えていますが、それらに対する町の考えを伺います。
- ④ 太陽光や風力・水力、また木質や家畜ふん尿など様々な再エネがありますが、この町でも太陽光とは別の再エネを有効活用し、この町や近隣自治体と共生可能な再エネとすることが、循環型社会の推進には不可欠との考えから、この町独自の脱炭素化計画、太陽光以外の再エネ設備の計画、あるいは他市町村と

# 令和4年第2回定例会一般質問要旨

の脱炭素化計画への共同参画などについて、町としてどのように考えているのか伺います。

## 2. この町におけるSDGsへの取り組みについて

持続可能な開発目標「SDGs」が国際目標として掲げられ、国を挙げて取り組みがなされています。

本町においても、町民・企業・団体や町が一体となり、この町独自のSDGsに取り組むことが、この町の変革・将来を左右し魅力発信の一つになるのではとの考えから、この町のこの町によるこの町のためのSDGsということについて、町の考えを伺います。

# 令和4年第2回定例会一般質問要旨

## ◎但木議員

### 1. 学校等のトイレの生理用品の配置について

コロナウイルス感染症の発生により、「生理の貧困」が表面化し社会問題となりました。声の上げづらい問題でもあります。このことで生理用品の配置は貧困対策ではなく、女性の健康等のために必要なことだということに改めて気付かされました。

学校のみならず、子ども達が利用する各施設への配置についても合わせて取り組んで頂きたい、町の考えをお伺いします。

### 2. 地球温暖化対策について

町の地球温暖化対策については、2017年から2021年の第2次計画が終了しましたが、昨今の異常気象等をみた時、この対策は取り組まなければならない課題の一つであると思いますが、今後の計画等についてお伺いします。

# 令和4年第2回定例会一般質問要旨

## ◎三田議員

### 1. 町民の健康診断について

町民が受ける検診は基本の検診スタイルになっていますが、その受診率は町民対象者全体・年代別で何%になっているのかお伺いします。

補助金を出しているものとしては肺・内臓脂肪のCTなどがありますが、クリニックさろまでの受診実績についてもお伺いします。

また、日本人の死亡率はガンが1番多く、現在では血液検査でガンの早期予防が出来るとのことから、受診者が細かい検査内容をオーダーすることが可能であるかお伺いします。

### 2. サロマでしか体験できない「食・観光」について

本年度からの地域おこし協力隊の配置により、今後の観光振興に多いに期待しているところですが、観光には食する楽しみがあったり、ここでしか体験できないものを総合的に考えていく必要があると思います。

海があり山がありと、美しい光景だけで観光客を増やすことはなかなか難しく、体験型の観光や各団体が連携したサロマ独自の食（メニュー）の開発にも努力していかなければなりません。

近年のニーズに合わせたものを検証し提供していくには時間がかかりますが、賑わいのある町づくりのために、現在計画していることがあるかお伺いします。

また、観光関連として、昨年年第4回定例会にて町長から行政報告のありました「ルートイングランティアサロマ湖」における、その後の状況についてお伺いします。